

さようなら また会いましょう

[英語]
Good-bye! See you again.

[タガログ語]
Adyos! paalam na po

[ネパール語]
फेर मेरुना।
フェリ ベトウンラ

PHD LETTER

No. 6 発行 1983年3月1日

編集発行 PHD財団・PHD協会
〒650 神戸市中央区元町通5-2-3
申南サンシティ元町ビル
電話 神戸078-351-4892
郵便振替 神戸9-23625 PHD基金事務局
定価150円 印刷所 マルニ出版印刷

〈目次〉

- PHDメッセージ………1
- 研修生状況報告………2
- 協会ニュース………4
- 年末特別献金について………1
- ネパール研修旅行報告………3

—PHD運動とは—

PHD運動とは昭和37年(1962)より約20年間、ネパール、東南アジアを中心とした発展途上国で医療活動に従事された岩村昇博士によって提唱された国際ボランティア運動であります。これまで自分のためにだけ使っていた時間、技能、財などの10パーセントをあげて、平和づくり(Peace)健康づくり(Health)を担う人材をつくる(Human Development)運動を世界中にひろめることを目的として昭和56年(1981)からはじめられました。

森毅彦君

初めておたより申しあげます。僕はPHD協会の岩村昇です。

いつもいつも、ほんとうにありがとうございます。

インドネシアの手をここに入れておきました。おはあちやんにもみせてあげてください!! 1983年2月末に、僕はインドネシアに行きます。1982年にも行つて来たのですが、毅彦君と同じ年くらいラインネシヤ少年少女達が、街道すじで果物や野菜を売つて居ました。みんな裸足で、ボロボロのシャツ一枚しか着て居ませんでした。

おうちにまわって行つたら、みんな草小屋の小さなお屋に住んで居ました。そして、お父さんとかお母さんとか、お兄さんやお姉さんが病気でひけをくなつたから、インドネシアのお友達は学校を途中でやめて、ひかねばならないやつたのをとれうことがわかりました。PHD運動は、こういふアジアのお友達、「なかよく、すこやかに、いきまと」共に生きて行く事です。

毅彦君、優しいいいと丈夫な件と、創意工夫の頭と技を身につけて、インドネシア、フィリピン、ネパールなどアジアのお友達と一緒に平和を21世紀をつくるために、アジアでひけるよう、今から一生懸命頑張つて兔の耳をつづけて下さい!!

では、おはあちやんによろしく。

1983年1月27日

いわむら のぼる



年末特別献金のお礼とご報告

昨年11月に、はじめましたPHD年末特別献金につきまして、全国各地からたくさんの基金が寄せられました。神戸新聞紙上に毎日曜日掲載してくださいましたが、全国の皆様にお礼を申しあげ、ここに謹んでご報告申しあげます。

なお、この基金はPHD研修生帰國後の発展途上国でのPHD運動のために、有効に使わせていただくことになりました。

年末特別献金 総計 6,485,349円

北海道	3件	北陸	3件	四国	3件
東北	14件	東海	29件	九州	12件
関東	89件	近畿	475件	沖縄	4件
信越	16件	中国	14件	合計	662件

PHD基金寄託の状況

皆様からの浄財につきまして、PHD LETTER 5号につづき、ご報告します。年末特別献金は含まれておりません。

57年11月1日～58年1月31日 総計 16,337,347円

研修生状況報告

まずは表をご覧下さい。ご報告済の日本語特訓、集団生活研修後の研修内容です。沢山の理解者、協力者を得まして、ここまで無事研修を続けています。ありがとうございます。

冬場に入り日本の寒さがだいぶこえているようで「タイヘンサムーイ」を連発しています。広島で初めて雪を見た時など「綿が降ってきた」と大騒ぎでした。

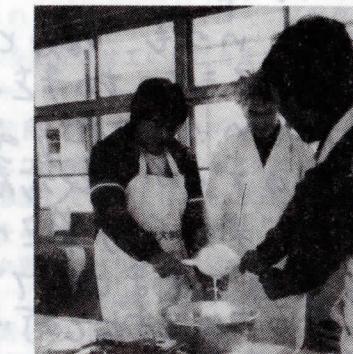
ご覧の通りPHDトレーニングは技術優先の内容でなく幅広く日本の草の根の様子を知り、自国の発展のヒントを彼ら

なりに掘んでもらいたく計画していますが、研修生側にすれば、帰った際の地元の期待が相当なようで、若干のあせりがあるようです。

日本の暮らしには、ほぼ馴れましたが、アマッティア氏を除く3人は湯舟につかりませんし、ネパール組はヒンズー教の関係で牛肉には手を出しません。高いものを求めないのは助かります。先日、今迄で何の勉強ができたかと尋ねましたら「箸の使い方」とのこと、一本取られました。



▲収穫即試食(和歌山) 57.11
Harvest and taste
(Wakayama pref.)



▲豆腐づくり(広島県農業者大学校)
How to make TOFU
(Hiroshima prefecture agricultural college)

研修地 受入アレンジ /研修内容 /お世話		消化日程表			
B.アマッティアさん ネパール	B.ビスタさん ネパール	M.ロサーナさん フィリピン	C.バニサレスさん フィリピン		
57年 10月	兵庫県丹南町 原氏宅 有機農業	たんば農文塾 小鳴氏宅 果樹・農業	たんば農文塾 溝口氏宅 牛の肥育	たんば農文塾 兵庫県明石市 兵庫県外務課 県農業試験場 福の病虫害とその対策	兵庫県明石市 神戸市 県水産試験場 HIC泊 鮎・くま海老養殖
11月	和歌山県田市 農家、上野山氏宅 みかん栽培(1泊2日)				
12月	く4人合同 Peace Development 広島市 広島県、広島市 広島南ロータリークラブ 広島県庄原市ノ比婆郡口和町 庄原・口和地区PHDボランティア	平和について 原爆資料館、チヤス乳業、東洋工業、佐竹製作所、宮島見物 広島市職員・広大付属高ユネスコ班との交歓会 ロータリアン宅ホームステイ 広島県農業者大学校入校 広島県淡水魚指導所(バニサレス氏のみ) 元植栽育生組合実習・交歓会、庄原・口和ボランティア交歓会、ケントク産業土木機械実習 庄原アライアンス教会クリスマス会	原爆資料館 兵庫県三木市 兵庫県三木市 兵庫県内キリスト教会クリスマス会	岩村先生宅(1泊) 兵庫県三木市 大阪府豊中市 南田氏宅 一一時帰国	
58年 1月	原氏宅 飼 犬	神戸市甲陽小学校 訪問 小鳴氏宅 ホームステイ	溝口氏宅 ホームステイ	愛知県日進町 日進町 南山教会、春日井市 春日井教会、名古屋市 聖廟寺訪問 長野県駒ヶ根市 青年海外協力隊訓練所訪問 次期派遣メンバーと面会 長野県飯田市 東中学校訪問	愛知県日進町 愛知県宇和島市 宇和島地区 県水産試験場 オニテガエビ 岩村協力会 の種苗生産 ホームステイ
2月	原氏宅 飼 犬	兵庫県丹南町 渡辺氏宅 飼 犬	溝口氏宅 ホームステイ 協和株式会社 水耕栽培	愛媛県宇和島市 宇和島地区 県水産試験場 ボランティア 岩村協力会 の種苗生産 ホームステイ	

◇ 研修生は昨年12月に広島にゆき原爆資料館を見学してその感想文を寄せてくださいましたので訳文で紹介いたします。

C.バニサレス はじめ私は、原爆で全体に大被害をうけていると思っていました。広島に到着して街が美しいのに驚きました。環境の良さをはじめ大きな家並、工場、きれいな道や橋など見事にこの街は復興しています。しかし私は原爆資料館へ行き、原爆の記録を見て心の底にまで激しい痛みを感じ、空を仰ぎ神に祈り、なぜこんな悲惨なことがあったのかと思いました。夜になって私はひざまづき、再びこのような大虐殺がないよう世界中に平和が訪れるよう、兄弟姉妹が互いに愛の心をもつよう神に祈りました。今私は庄原に居り、いろいろな勉強とともに、PHDの名のもとに愛と平和の実践をしています。すべてのPHDのボランティア、協力者の皆様ありがとうございます。

広島平和公園で 57.12

B.ビスタ 私は、ネパールの本で広島に原爆がおちたことを読みました。広島に来てたくさん展示を自分の目で見て私の心はいたみました。人はみんな同じで、ほかのひとを殺すことよくないです。私は、このようなことをした人を好きではありません。たくさん的人が死んだけど、今生きていたらと思うとざんねんです。広島のまちを見て、ここに原爆がおちたとは思えないほど発展しているのにおどろきました。ネパールでは考えられないスピードです。日本人はすごいと思います。教育がたいへん大切だと思います。私は広島を見てたいへん嬉しくなり、私の国も同じように発展することを、日本がてつだってくれることを願います。



B.B.アマッティア 日本に来る以前、ネパールで第2次世界大戦で広島に原爆がおとされた映画を見、また私が小さいころ広島と長崎に原爆がおとされたことをきいていました。PHDの研修旅行で広島を訪ずれ平和公園と原爆資料館に行き、そこで多く写真を見、またテーブルで説明をききました。その写真はとてもおそろしいものでした。戦争が終って広島は大きく変わりました。私は広島が発展していくよとは考えられませんでした。というのは植物も生えない土地になったときいていたからです。広島を自分の目で見てびっくりしました。ここの人達が一生けんめい復興にはげんだからだと思いました。戦争は良くないことです。全世界の人々は皆兄弟です。

M.ロサーナ 第2次世界大戦中、原爆がおちた広島を見るのはこれが初めてです。資料館の中でテープレコーダーで原爆の被害の説明を聴き、また犠牲者の写真を見、驚きかつてわくなりました。心の奥で人類のことをさみしく思いました。なぜなら、街は破壊され、人口の半分が死んだからです。我が全能の神に、全世界のすべての人に平和があるよう祈りましょう。放射線の影響で原爆投下後も2ヵ月間、多くの人は、皮膚に異状がでて何日間も食欲がなくなり、少しあってかみの毛が抜け、出血しました。弾丸のような原爆の光線で、人体の破壊がおこりました。破壊目的で再び核エネルギーが人類にむけられてはならない。永遠に平和をつくりあげていきましょう。

— 2 —



従来の留学・研修制度には乗れなかった草の根の非エリートの方の研修ということで、お世話する方は試行錯誤の繰返しですが、お邪魔する先々で逆に彼らから学ぶことが多く彼らと触れ合うことにより、新しい視野がひらけると思います。これから予定も載せましたが、第1期生の予定外の地域の方々には2期生以降、是非お招き頂きたく思います。

PHDネパール研修旅行（1982）報告

内山三郎

昭和57年12月10日より10日間の日程で、PHDネパール研修旅行を実施しました。参加者は女子3名、男子8名の総勢11名で、年令は22才から62才までの学生、社会人よりなるグループでした。昨年に引き続き2回目の人が2人ありました。最年長の、多紀郡丹南町で有機農業経営をされている原久一さんは、現在ネパールからのPHD研修生アマティアさんのホスト・ファミリーで、昨年に続いて2回目の参加でした。



旅行中、事故や病気の人もなく、予定どおりの日程を順調に終えることができましたことを一同感謝しております。

ネパールで11人皆が共に参加した行事は、次年度PHD研修希

PHDネパール研修旅行に参加して

南田慶治

このたびの旅行で一番感じました事は、ネパールの人々の素朴さ純朴さです。確かにネパールではまだ物質的に恵まれず病気も多い様ですが、それ以上に文明に毒されていない大自然と人々の心がありました。文明が進んで何か大切なものを忘れて来た日本と、それが進んでいなくても大切な「モノ」を持っているネパールと、いったいどちらが幸わせかなとも考えさせられました。ネパールの人々の大自然に囲まれて、朝から晩まで重労働をする姿や、すなおな表情やきれいな目、それに神様への祈りの姿勢等は忘れられません。カースト制の問題と共に西洋文明を上手に選んで取り入れて行く事がネパールのこれからとの課題だと思いました。



PHD研修（1983）希望者の氏名、年令、研修内容 List of 12 candidates of PHD trainees in 1983

Ms. Makjamali Bista(21) [農業]
Mr. Rajendra Shrestha(21) [ソーシャル・ワーク]
Ms. Radha Devi Banstola(38) [手芸]
Mr. Kali Charan Parajuli(26) [農業]
Mr. Samba Mehar Kayastha(30) [プライマリ・ヘルス・ケア]
Mr. Keshar Narayan Shrestha(33) [農業]
Mr. Ramjee Gautam(19) [保健衛生]
Mr. Faiyaz Ansari(19) [農業]
Ms. Saraswati Banepali(30) [保健教育]
Mr. Bil Bopardi(39) [家畜衛生]
Mr. Bisno Adicari(29) [農業]
Ms. Srijana Sahi(33) [手芸]

希望者の面談会、母の会や、おかあちゃんホームへの訪問などでした。ネパールでの、なか6日間は、11人のメンバーそれぞれの希望によって、三つのグループに分れて行動しました。(1)カトマンズ、パタン市内でのホーム・スティ研修(1名) (2)バニーパチ、マハンカラでの現地研修(4名) (3)ポカラ、ノーダラ、タンセン、ナランガイの各地でのホーム・スティと学習(6名)の3グループです。



ナラヤニ・ホテルでのPHD研修(1983)希望者との面談
Group interview for PHD candidates in 1983
(Dec. 19, '82, Narayani Hotel).

ネパール国内の広い範囲にわたって短期間にいろいろな事柄を学び得たこと、ホーム・スティ先及び近隣の人々との親睦・交流がもてたことなど、他の旅行では体験しえない意義深いPHD研修旅行であったと思います。

お世話をいたしましたネパール結核予防協会、ネパール家族計画協会、母の会の皆様にお礼の言葉を申しあげます。神戸・カジ・トラベルさんのご好意で参加費用は1人あたり往復渡航費、宿泊費、交通費等合計23万円の各自負担ですみました。

なお、詳しくは、4月下旬発行の「いれぶんネパール」をごらんください。

今後の予定表

	B.アマティアさん	B.ビスタさん	M.ロサーナさん	C.バニサレスさん
3月	原氏宅 養鶏	渡辺氏宅 養鶏	一時帰国 愛媛県水試	
4月	岐阜県各務原市 岐阜県種鶏場 (青年海外協力隊OBの紹介)	溝口氏宅 稲作	兵庫県水試(予)	
5月	4人合同 兵庫県加古川市いなみの学園	薬草実習		
6月	原氏宅 野菜 渡辺氏宅 野菜	溝口氏宅	滋賀県水試(予)	
7月	ロサーナさんを除く3人 東京見学 2泊3日予定 4人合同 兵庫県篠山町たんば農文塾 総まとめ合宿	帰国準備 HIC滞在	日本で学習したことの実践→4年間フォロー・アップ	ネパールとフィリピン

指圧教室 背骨編
(アジア保健研修所) 58.1

Special program "Acupressure"
(Asian Health Institute)

らけると思います。これからの予定も載せましたが、第1期生の予定外の地域の方々には2期生以降、是非お招き頂きたく思います。

協会ニュース

PHDバザーのお知らせ

『国際ソロプチミスト神戸』の御好意により第13回チャリティバザー会場の一角をお貸りしてPHDバザーをすることになりました。ぜひお出かけ下さい。

とき 3月30日(水) AM11:00～PM3:00

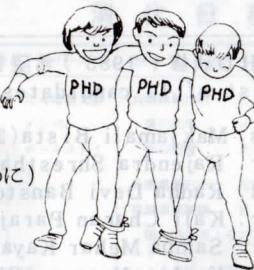
ところ ポートピアホテル地下1階宴会場

・三宮駅よりポートライナー市民広場下車

入場料 500円

PHDとしての出品物

- トレーナー
- Tシャツ
- カバン
- 岩村先生著書(共に生きるために)
- ネパール絵ハガキ
- ネパール手作り品



いれぶんネパール写真展……PHD現地研修旅行から……開催のおしらせ

昭和58年3月11日(金)より23日(水)までの2週間、神戸三の宮そごう店5階で、神戸新聞社、そごうのご協力でPHD協会主催で開かれます。11人の研修旅行メンバーが見たネパールは、どんな国だったでしょうか。

いれぶんネパール……PHD現地研修旅行記……刊行のおしらせ

4月下旬に、神戸新聞出版センターより発行されます。予価千円未満。本屋でも買えますが、直接PHD協会でも扱います。内容は岩村昇先生の序文に続き、タイバ村にて(芦田)マハンカラ行(原)ネパールで思ったこと(井筒)私のネパールの旅(金近)山のある風景(前田)ナマステ・ネパール(増岡)ネパール旅行報告(南田)ネパールを旅して(森田)ネパール研修旅行に参加して(中西)ネパールでの心象(笹口)タンゼン素描(内山)などです。

PHDネパール展

とき 5月以降未定

ところ サンチャ・インフォメーション・ギャラリー

予告 新聞紙などでお知らせいたします。

アジアを知る……映画貸し出しのおしらせ

昨年12月、東京シネ・ビデオより「バングラデシュの大地」(16mmカラー・45分)1巻の寄贈を受けました。本作品は1971年のバングラデシュ独立から今日までを海外協力特に日本からの協力を通して描いたものです。バングラデシュの実情を理解し、住民への協力のあり方を把握し、広く国際性の啓発に役立てることを目的として製作されています。55年度芸術祭大賞をはじめとして数々の賞を得ている本作品を、従来の「世界の屋根のひげドクター」同様ご活用下さい。

申込先: PHD協会

料金: 無料、但し送料はご負担願います。

その他お問い合わせはPHD協会までどうぞ。

岩村先生日本赤十字金色有功賞を受賞

去る昭和57年12月2日、赤十字事業に尽された格別の御功勞に対し日本赤十字社より金色有功賞が贈されました。

PHD運動の輪をさらに広げるために

PHD協会

PHD運動の趣旨に賛同される全国各地の方々のために、PHD協会としては積極的にバック・アップ、資料提供などをすることになりました。現在、居住されている地域でPHD運動の推進役となってくださる方とPHD協会はより強力な連携を保ちながら、具体的な実践活動をしようとするものであります。

PHD運動の具体案、アイデアなどお持ちの方は、ご遠慮なく協会あてにお便りをください。PHD協会はお問い合わせに対するご返事と資料等を差しあげます。

PHD協会・社会活動部

〒650 神戸市中央区元町通5-2-3

甲南サンシティ元町 711号

電話 078-351-4892

おたより紹介

PHD事務局に寄せられるおたよりの数々は大切に保存しております。今回もその一つを紹介させていただきます。

PHD LETTER ありがとうございます。子供達とともに読ませていただきました。岩村先生を始め皆様の御努力、子供ながら感激しております。私達も貯金箱に、いれている姿を見て、すばらしい先生にお会いしたおかげと、主人共々喜んでおります。父の本箱の中に奥様のお書きになった、「わが愛はヒマラヤの子に」を発見し、先日の先生のお話を思い出しながら読ませていただきました。どんどんこの輪がこだましていくことを、お祈りしております。また子供とともに、神戸の協会へいくのを楽しみにしております。はやく一杯になればいいのにと三人の娘たちは私以上に楽しんでる様子です。先生お身体をお大切にがんばって下さい。

兵庫県 大江雅子・亜希

PHD基金箱設置のおしらせ

全国チェーン、ファミリー・レストラン「大同門」様よりPHD基金箱設置のお申出があり、プラスチック製(グリーン地、白文字、20センチ立方)3個をお届けしました。設置ご希望の方は協会までお問い合わせください。

